

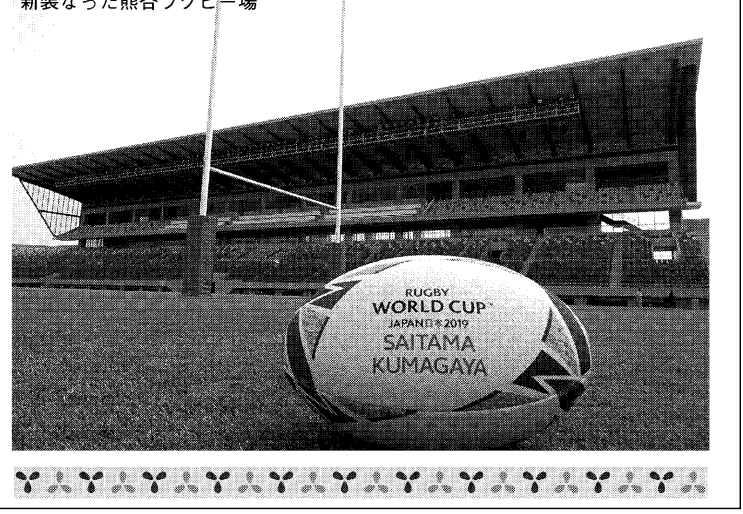
経済・産業、スポーツ... いま、埼玉県が熱い。

今秋、熊谷市でラグビーワールドカップ4試合

「彩の国」埼玉県が、経済・産業・文化・スポーツの各面で元気が、2019年秋には、熊谷市でラグビーワールドカップ2019の4試合が開催される。9月24日のロシア対サモア戦、9月29日のジョージア対ウルグアイ戦、10月9日のアルゼンチン対米国戦、そして9月6日の壮行試合、日本対南アフリカ戦である。地元では「世界の強豪とともに、熱心なファンが集う絶好の機会。心から歓迎したい」といった声が聞かれる。

開催を控えて、埼玉県は「熊谷ラグビー場」を大幅に改装した。総工費は124億円。コンセプトは「臨場感あふれるスタジアム」で、メインスタンドからピッチまでの距離は9メートルと短く、選手たちの体のぶつかり合いが五感で楽しめる。811インチの大型映像装置と昼夜を問わずに試合可能な照明灯が設置された。収容人員は2万4000人。県内では2020年の東京五輪の4競技(バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃)、パラリンピックの1競技(射撃)も予定されている。

こうした試合を誘致できたのは地元経済界や住民の熱心な取り組みをはじめ、東京都に隣接し、交通アクセスが良いといった地の利によるところが大きい。その効果は、企業の旺盛な進出・立地意欲をみても明らかだ。上田清司埼玉県知事は「今年も航空・宇宙分野などの先端産業の創出や育成、AI(人工知能)・IoT(モノのインターネット)など先端技術の普及によって、企業の持続的成長を力強く支援していく」と述べている。



新装なった熊谷ラグビー場

株式会社環境総研

「地球温暖化防止等のために、フロン排出抑制法が2015年4月に施行されました。その中で冷媒再生事業が経済産業省・環境省の許可制となり、当社も許可を受けました。当社も許可を受けました。当社も許可を受けました。」

フロン処理・環境機器の開発で地球温暖化を防止

「地球温暖化防止の環境機器をどうして、フロン処理は、破壊と再生と両方を行っています。高純度ハイオクVDO(O)が昨年3月、今期中にこのフロン再生装置の改良とともに再生可能なフロン種を増加させていく予定です。今、再生装置を導入しない九州工場に今期導入し、他のもうに破壊・再生の両理を行う予定です。環境機器も開発を行うフロン処理と両輪を推進したいと考えています。」

数年以内に5社M&Aへ、グループ総合力高める

「30歳手前の1995年に入社し、経理、営業、製造、総務などを一通り経験した。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。」

協業進め「巻く技術」を広める

「巻く技術が、さまざまな分野で必要とされている。高純度ハイオクVDO(O)が昨年3月、今期中にこのフロン再生装置の改良とともに再生可能なフロン種を増加させていく予定です。今、再生装置を導入しない九州工場に今期導入し、他のもうに破壊・再生の両理を行う予定です。環境機器も開発を行うフロン処理と両輪を推進したいと考えています。」

「地球温暖化防止の環境機器をどうして、フロン処理は、破壊と再生と両方を行っています。高純度ハイオクVDO(O)が昨年3月、今期中にこのフロン再生装置の改良とともに再生可能なフロン種を増加させていく予定です。今、再生装置を導入しない九州工場に今期導入し、他のもうに破壊・再生の両理を行う予定です。環境機器も開発を行うフロン処理と両輪を推進したいと考えています。」

司ゴム電材株式会社

「2月に創立60周年を迎えます。その半分は、4月で終わる平成の時代が占めますね。「がむしゃらに駆け抜けてきた感じが強い。創業である父・小泉政雄がモノづくり企業らしく堅実に経営してきたので、バブル崩壊の痛みは受けなかった。私は30歳手前の1995年に入社し、経理、営業、製造、総務などを一通り経験した。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。」

数年以内に5社M&Aへ、グループ総合力高める

「30歳手前の1995年に入社し、経理、営業、製造、総務などを一通り経験した。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。」

協業進め「巻く技術」を広める

「巻く技術が、さまざまな分野で必要とされている。高純度ハイオクVDO(O)が昨年3月、今期中にこのフロン再生装置の改良とともに再生可能なフロン種を増加させていく予定です。今、再生装置を導入しない九州工場に今期導入し、他のもうに破壊・再生の両理を行う予定です。環境機器も開発を行うフロン処理と両輪を推進したいと考えています。」

「2月に創立60周年を迎えます。その半分は、4月で終わる平成の時代が占めますね。「がむしゃらに駆け抜けてきた感じが強い。創業である父・小泉政雄がモノづくり企業らしく堅実に経営してきたので、バブル崩壊の痛みは受けなかった。私は30歳手前の1995年に入社し、経理、営業、製造、総務などを一通り経験した。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。M&A(企業合併・買収)でグループを高めたい。」

日特エンジニアリング株式会社

「各方面で協業力を入れていきます。狙いや背景は何でしょうか。「ものづくりは、人がつくる時代から設備で品量までつくり込む時代になり、搬送、ハンドリング、制御といった一連の作業をIoT(T)モノのインターネットでつなぐ必要が生まれてきた。IoT(T)モノのインターネットでつなぐ必要が生まれてきた。」

次世代自動車や5G分野に標準

「巻く技術が、さまざまな分野で必要とされている。高純度ハイオクVDO(O)が昨年3月、今期中にこのフロン再生装置の改良とともに再生可能なフロン種を増加させていく予定です。今、再生装置を導入しない九州工場に今期導入し、他のもうに破壊・再生の両理を行う予定です。環境機器も開発を行うフロン処理と両輪を推進したいと考えています。」

「各方面で協業力を入れていきます。狙いや背景は何でしょうか。「ものづくりは、人がつくる時代から設備で品量までつくり込む時代になり、搬送、ハンドリング、制御といった一連の作業をIoT(T)モノのインターネットでつなぐ必要が生まれてきた。IoT(T)モノのインターネットでつなぐ必要が生まれてきた。」



会社情報 社長=近藤進茂氏 所在地=埼玉県さいたま市南区白幡5-11-20. 048・837・2011 資本金=68億8492万円 売上高=306億9100万円(17年度) 従業員=400人 創業=1972年(昭47) 9月 http://www.nittoku.co.jp/



会社情報 社長=小泉徹洋氏 所在地=埼玉県さいたま市南区白幡5-11-20. 048・445・7532 資本金=6000万円 売上高=19年3月期売上高見通し=約89億(単体)、約120億円(グループ合計) 従業員=約340人(グループ合計) 創業=1959年(昭34)7月 http://www.tsukasa-net.co.jp/



会社情報 社長=山田久俊氏 所在地=埼玉県浦川市川田谷1649-1. 048・789・2302 資本金=5400万円 売上高=3億900万円(18年3月期) 従業員=13人 創業=2000年(平12) 9月 http://www.kankyosoken.co.jp/

2019年埼玉有力企業「「トップが語る」わが社の戦略・展望

企画: 日刊工業新聞社 さいたま総局

株式会社ハーベス

「潤滑油が主力です。自動車部品などに使われる速乾性潤滑油「ドライサーフ」や高性能グリス「ハイカー」は、自動車や世界的に伸びていることでもあり堅調だ。事務機器向けには横ばいで、A V機器やカメラ関連は潤滑油のほかに、福島県で採水する「奥会津金山天然炭酸水」は、2016年の伊勢志摩サミットに採用されたこともあり、今後の伸びが大きい。」「

主力の特潤潤滑油が堅調

「潤滑油のほかに、福島県で採水する「奥会津金山天然炭酸水」は、2016年の伊勢志摩サミットに採用されたこともあり、今後の伸びが大きい。」「

地元にも愛される会社へ

「潤滑油のほかに、福島県で採水する「奥会津金山天然炭酸水」は、2016年の伊勢志摩サミットに採用されたこともあり、今後の伸びが大きい。」「

株式会社マエダ

「昨年、絶好調だったと伺っています。今年の見通しは、「当社が塗装資材や鋼製建具の一点もの得意とし、オフィスビルや商業施設向けに提供している。昨年は東京都内のオフィスビルをはじめとするオフィス系が特に好調で、仕事をしています。」「

「これでよい」で、職人技に磨き

「昨年、絶好調だったと伺っています。今年の見通しは、「当社が塗装資材や鋼製建具の一点もの得意とし、オフィスビルや商業施設向けに提供している。昨年は東京都内のオフィスビルをはじめとするオフィス系が特に好調で、仕事をしています。」「

「これぞよい」で、職人技に磨き

「昨年、絶好調だったと伺っています。今年の見通しは、「当社が塗装資材や鋼製建具の一点もの得意とし、オフィスビルや商業施設向けに提供している。昨年は東京都内のオフィスビルをはじめとするオフィス系が特に好調で、仕事をしています。」「

増幸産業株式会社

「景気動向はどうか、少し不安定なところがある。」「当社が超微粉砕機の専門メーカー。前期は特に好調で、4年連続で売上高を更新している。セルロースナノファイバー(CNF)向けとしても注目され、海外にも輸出した実績が豊富である。」「

「これぞよい」で、職人技に磨き

「景気動向はどうか、少し不安定なところがある。」「当社が超微粉砕機の専門メーカー。前期は特に好調で、4年連続で売上高を更新している。セルロースナノファイバー(CNF)向けとしても注目され、海外にも輸出した実績が豊富である。」「

「これぞよい」で、職人技に磨き

「景気動向はどうか、少し不安定なところがある。」「当社が超微粉砕機の専門メーカー。前期は特に好調で、4年連続で売上高を更新している。セルロースナノファイバー(CNF)向けとしても注目され、海外にも輸出した実績が豊富である。」「

株式会社都 Roller 工業

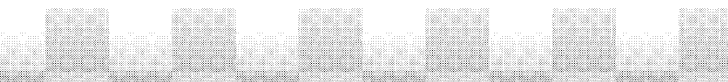
「売上げの構成比が2008年のリーマン・ショックを境に大きく変わりました。」「元来、印刷・工業用ゴムロールの研磨加工を本業とし、オフセット印刷・プリント基板製造ロール向けを多く手がけており、リーマン前は売上高全体の約60%を占めていた。しかし、現在オフセット印刷向けロールは1.5%程度となり、液晶関連などの製造用ロールの受注が多い。最先端産業からの受注価値が高まっている。」「

「これぞよい」で、職人技に磨き

「売上げの構成比が2008年のリーマン・ショックを境に大きく変わりました。」「元来、印刷・工業用ゴムロールの研磨加工を本業とし、オフセット印刷・プリント基板製造ロール向けを多く手がけており、リーマン前は売上高全体の約60%を占めていた。しかし、現在オフセット印刷向けロールは1.5%程度となり、液晶関連などの製造用ロールの受注が多い。最先端産業からの受注価値が高まっている。」「

「これぞよい」で、職人技に磨き

「売上げの構成比が2008年のリーマン・ショックを境に大きく変わりました。」「元来、印刷・工業用ゴムロールの研磨加工を本業とし、オフセット印刷・プリント基板製造ロール向けを多く手がけており、リーマン前は売上高全体の約60%を占めていた。しかし、現在オフセット印刷向けロールは1.5%程度となり、液晶関連などの製造用ロールの受注が多い。最先端産業からの受注価値が高まっている。」「



会社情報 社長=町田成司氏 所在地=埼玉県東草加市西町112-2. 048・924・1319 資本金=7000万円 売上高=約7億4000万円(18年6月期) 従業員=20人 創業=1953年(昭28) 4月 http://www.miyako-roller.co.jp/



会社情報 社長=増田幸也氏 所在地=埼玉県川口市本町1-12-24. 048・222・4343 資本金=1000万円 売上高=8億5000万円(18年6月期) 従業員=28人 創業=1922年(大11) 4月 http://www.masuko.com/



会社情報 社長=前田三枝子氏 所在地=埼玉県川口市東東家3-31-12. 048・224・1500 資本金=5000万円 売上高=13億7500万円(30年度) 従業員=56人 創業=1948年(昭23) 5月 http://www.kk-maeda.co.jp/



会社情報 社長=前田知憲氏 所在地=埼玉県さいたま市浦和区常盤9-21-14. 048・824・2621 資本金=5250万円 売上高=約48億円(19年3月期見込み) 従業員=約150人 創業=1988年(昭63) 4月 https://www.harves.co.jp/